

# 勝央町

第110号

## 議会だより

平成20年11月1日発行  
発行/岡山県勝央町議会

編集/町議会広報編集委員会

〒709-4316

岡山県勝田郡勝央町勝間田 201

TEL(0868)38-3111



### みんな力を合わせて 勝央北小学校

も  
く  
じ

- ▶ 第3回定例会議案審議及び臨時議会…………… 2 頁
- ▶ 監査委員報告要旨…………… 3 頁
- ▶ 一般質問…………… 4~5 頁
- ▶ モンゴル訪問記…………… 6 頁
- ▶ 視察報告…………… 7 頁
- ▶ 陳情・請願、編集後記…………… 8 頁

平成 20 年

# 第3回定例会議案審議

会期 9月18日～25日

## 議案内容

### 条例案件 (7件)

- ◎勝央町ふるさと応援寄附条例の制定について
- ◎地方自治法改正に伴う関係法律の整備に関する条例について
- ◎勝央町監査委員条例の一部改正について
- ◎勝央町認可地縁団体の印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について
- ◎教育委員会委員の任命について  
春名 武彦氏 再任 豊久田 山田 正明氏 再任 植月中
- ◎平成20年度勝央町一般会計補正予算書 (第3号)

### 特別会計補正 (5件)

## 報告 (2件)

- ◎平成19年度健全化判断比率の報告について
  - ◎平成19年度資金不足比率の報告について
- 平成19年度一般会計・特別会計の決算認定はそれぞれ各委員会において12月定例会までに審査するものとした。全議案可決承認致しました。

## 第4回

## 臨時議会

平成20年7月11日第4回臨時議会が開かれた。

### ◎議案内容 人事案件

勝央町農業委員会委員の推薦について

和田 忠治氏 再任

曾井 188番地

阿黒 澄子氏 新任

河原 829番地

## 議会の動き

- 7月3日 岡山県町村議会議員研修会 8名出席
- 7月8日 美作岡山道路整備促進期成会総会 議長出席
- 7月24日、25日 美作岡山道路整備促進期成会合同要望活動 福田 廣美議員出席
- 7月26日、27日 小山町金時祭り
- 山下行道議員出席
- 7月29日 岡山県町村議会議長会臨時総会 議長出席
- 7月30日 津山圏域議長会総会 議長出席
- 7月31日 岡山県北森林・林業活性化促進議員連盟総会 議長出席
- 8月4日 議会広報研修会 広報委員出席
- 8月7日、8日 1市3町県道及び関連道路改修促進期成会要望活動 日笠郁夫議員出席
- 8月30日、9月5日 モンゴル国ウブルハンガイ県親善使節 西田副議長・福田廣美議員参加

# 平成19年度 決算

## 監査委員報告要旨

### 1、上水道事業会計について

本年度は5445万2000円の赤字決算となっており、対前年比498万2000円増加となり、累積損失額は1億8974万9000円となっております。営業収益対営業費用の比率を見ると平成15年度の141・9%を境に平成16年度から赤字に転落しており、平成17年度94・29%、平成18年度は94・60%、平成19年度87・01%となっております。平成16年度から岡山県広域水道企業団の原水1万2000立方メートルの購入により、漏水等による水不足は解消されていると思いますが、契約水量の消化が大きな課題であり、使用水量の多い企業の進出並びに増設

を期待いたします。

昨年、指摘いたしました有収率につきましては、配水管の整備、漏水調査等の漏水対策に取り組まれた結果76・37%と、昨年より2・74%向上いたしておりますが、まだまだ低いと思えます。80%以上を目指し、漏水監視網の整備と監視体制を確立する等、漏水対策をより一層徹底して行い、有収率向上に努め赤字縮小を図っていただきたいと思えます。

水道料金の収納状況につきましては、現年度95・40%、過年度93・94%と高収率となっております。これは担当部職員の滞納者に対する督促及び給水停止等、的確な執行が行われたことによる努力の結果であり敬意を表します。今後とも引き続き

き料金完納を目指し努力を続けられるようお願いいたします。

### 2、財政健全化について

一般財源は国の三位一体改革の推進により、平成19年度より歳入においては所得税から個人町民税へと本格的に税源移譲が行われ、個人町民税が大幅な増加となっております。反面、経過措置として設けられていた地方譲与税が廃止となり、全体的には、ほぼ横這いの状況であります。

公共下水道事業特別会計において、実質収支は7989万4000円の黒字となっておりますが、一般会計から4億5254万7000円が繰出されておられ、各年度の一般会計繰出金を差し引くと大幅な赤字となっております。

ます。岡山県内で一番安い下水道料金ということであり、町民としては大変喜ばしいことではあります。事業会計からすれば料金引き上げも止むを得ない状況であると思われまます。

各種、税及び料金の徴収業務につきましては、毎年度、指摘してまいりましたが、全体的には徴収率も向上しており、担当部局の努力の跡が見られます。しかし、保育料の徴収につきましては改善されていません。平成9年度滞納額24万6000円、平成10年度滞納額40万1000円、平成11年度滞納額83万6000円、合計148万3000円を不能欠損処分額として計上されています。現年度滞納額も年々増加いたしております。このような状況が続くならば、現在の徴収方法を含め見直し方、検討を切望いたします。

地方公共団体の財政健全化法が制定され、平成19年度決算より施行され審査いたしました。財政健全化判断比率に係る審査意見書並びに資金不足比率に係る審査意見書を提出いたしておりますが、本町の財政健全化判断比率の実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4項目ともに、早期財政健全化計画並びに財政再生計画を作成する基準にはなっていません。しかし、実質公債費比率において19・1%と地方債許可制移行基準18・0%を超えており、公債費負担適正化計画の策定が義務付けられています。また、将来負担比率においても、早期健全化基準を下回っているとはいえ、地方債残高も当面多額で推移することが予測されており、今後、事業等の計画、実施には十分な配慮が必要であります。特に債務負担行為の設定、公営企業・

一部事務組合等の事業計画について、厳格な精査が必要であり、一層の合理化・効率化を図られ、最小の経費で最大の効果を上げる基本姿勢に立脚した行政運営を期待いたします。

### 3、その他

先般、岡山県知事による「岡山県財政危機宣言」が出され、各種補助金等の大幅な削減及び廃止案が出されました。この影響は甚大であると思われまます。今後、県からの補助金等の減額に対し常に着意し、町民の福祉に照らし合わせ必要な施策は継続されるよう考慮願います。本年度は北部3小学校の合併統合並びに勝間田小学校の耐震建替工事と教育環境の整備と施設の充実に、将来を見据えた的確な行政運営が計画的に行われ、町民のために「明るく、住み良く、安全で安心なまちづくり」に邁進されていることに敬意を表します。

画について、厳格な精査が必要であり、一層の合理化・効率化を図られ、最小の経費で最大の効果を上げる基本姿勢に立脚した行政運営を期待いたします。



# 問 質 一 般

福田 弘議員

## 法教育の学習は

教育長

学習指導要領での指導で



**問** 来年5月より裁判員制度がスタートする。

小・中学校での法教育についても関心が高まれるようになってきている。

学校での法教育は、現在全国一律で実施されてはいるものではなく、学校の自主的な取り組みに委ねられている。

わが町の場合、今後の取り組みをどのように考えているのか。

**答 教育長** 社会の秩序を保つためにそれぞれ決まりがあるが、この認識にたって法律が制定されているわけですが、この度導入される裁判員制度

は学校で法に基づく公正な裁判の保障について学習するもので、日本の司法制度の大きな改革ですが、制度が先行するため

に学校で自主的に指導がなされている。

ただ今度学習指導要領が改定され小学校では23年から、中学校では24年からこの制度についての完全実施がなされる。

世の中の常識と道徳のルールを守る

**答 町長** 我が国の憲法では権利と義務について定められておりますが、近年特に権利が優先される考えがおおそかにされているという感じがする。

社会の秩序を保つためのルールについて学校での

法教育は必要と考えている。

## 障害児について近況と対応

**問** 発達障害児が近年増加していると聞いている。

近況と今後の対応はどのようにどこまでできるのか。

保育園、小学校、教育関係の対応はどうなるのか。

早期発見、早期発達支援を

**答 健康福祉部参事** 平成17年4月1日発達障害支援法が施行され、発達障害の早期発見、その後の効果的・継続的な支援

については、子どもの虐待の予防という位置づけで、乳幼児検診、育児相談などの母子保健事業を通して行っている。

具体的には個別相談の実施、親子教室の実施、関係機関との連携、保護者同士の連携などです。

そして幼児の健康診断、保育園からの情報提供などで発達障害と思われるケースを把握している。

発達障害は早期発見、早期に発達支援をすることが重要です。今後も保育園、小学校など関係機関と連絡を密にし継続的に支援を行ってまいります。

## 学校現場での対応は

**問** 小学校に相談ポストの配置はあるか。

相談事、悩み事、などいざという時のための箱で、いじめなどの早期発見にも役立つと思う。

現在、設置してあれば利用状況と効果はどうか。

勝央北小学校に設置

**答 教育振興部参事** 勝間田小学校には設置してないが「暮らしのアンケート」の名称で記名によりアンケートを実施し、相

談事、悩み事、いじめなど児童と担任の先生が個別に面談を行い、早期発見、早期解決を図りそれぞれ対応している。

またアンケートを集計し指導・観察の資料として活用し保護者にも配布し学校と保護者が共通の認識をもてる効果もある。

また勝央北小学校にはこの相談ポストを設置して、相談予約カードに記名していろいろな相談事を該当の先生が相談にあたり解決につとめている。



勝央北小学校

日笠 善勝 議員

# 勝間田小学校の建築工事の進捗に不安と問題はないか。

## 町長 工期も建設費も予定通りに収まるのではないかとと思う



答 町長

原油、鉄、スチール等値上げはあるが、建設委員会、設計業者等呼んで説明しなければならぬが、予算内で収まるのではないかとと思う。

3学期は新しい校舎で6年生を送り出してやりたいと思っている。

### 3学期は新校舎で

答 教育長

工事に入ってから順調に進んでいる。

10月からは機械設備等、内装工事等に取り掛かっている。12月には一応校舎は完成の予定で、12月末には引越しを済ませ、3学期から新しい校舎で子供達に授業をすることが現在の予定で、3月末には全工事が完了の予定ですが、解体工事等には安全を第一とし業者にも一生懸命企業努力を願っている。



年内の完成に向けて工事の進む勝間田小学校

### 広域ごみ処理施設の見直しは

問 位置の選定が複雑であったとする情報が出て来て、成り行きに心配する。

### 供用開始までには5年位は掛かるのでは

答 町長

色々な問題がありましようが、7市町村でやっている対策協議会としては、粛々と事を進めていくと言うことで、いろんな協議を現在進めておると言う状況です。で、このまま出来るのではないかと思うが、当初申し上げたように供用開始までには5年位は掛かるのではないかとと思う。

### 植月 彬 議員

## 学校給食に地産地消をより積極的に

### 町長 基本的には国内産及び地産を使用する



問

最近、農薬やカビなどで汚染された事故米のニュースが再々報道されている。また中国産食品に農薬の混入の疑いのあるものが全国各地に拡がっています。

幸い被害者がたというニュースはありませんがこの地域で賄えるものは積極的に給食に取り入れてもらいたい。

答 教育長

米に関しては町内のキヌヒカリや岡山産のあきたこまち100%を使用しているが、食材については価格や量の確保が必要で給食費にも関係することであり学校給食会を通して購入となり、町内外から20店舗となっ

### 町公共施設の案内板を

問 勝間田地区内に役場・文化ホール・図書館・美術館・福祉センターなどがあります。これらの場所を表示する案内板が少ないのではないかと。

現在平の信号付近や川西の旧道入り口に目につくぐらいで、町外からの来訪者にとっては解りづらい、特に文化ホール

### 早急に方向指示のような看板を取り付けたい

答 町長

我が町役場や他の施設は勝間田地区の中にあり町外からの来訪者、特に西方面から国道で来られる人は、川西の旧道入り口からの案内板を見落とすと駅前にも無いと解りづらいと思います。国道や県道の場合はそれぞれ道路管理者の許可がありますが、町道の場合は町でできますので、方向矢印だけでなく距離が示されているほうが親切だと思います。できるだけ早急に方向指示のような看板を取り付けたい。

# モンゴル訪問記

8月30日から9月5日までの5泊7日の日程で、勝央町と交流のあるモンゴル国ウブルハンガイ県を訪問しました。

これは、今年の4月にウブルハンガイ県知事が、モンゴルの宝ともいえる恐竜の卵の化石を持って勝央町に来られ、その際のモンゴル訪問の要請に応えたものです。

首都ウランバートルからウブルハンガイ県の県都アルワイヘルへは約450キロ。途中数時間は草原の中を大きく揺られるが行程でした。モンゴルはすでに初秋を迎え、夜から朝にかけてはかなり気温が下がり、ストーブが必要なくらいでした。今回の訪問で、勝央町とウブルハンガイ県との間で友好交流協定を締結しました。これはこれから特別なことをはじめるといふことではなく、今までの交流を基にお互いの信頼関係を大切にして

交流を続けていくというものです。今後は、お互いの必要なことを確認しながら考えていかなければならないと思います。現地では農業関係の施設や建築中の県立体育館を視察したほか、農家や牧民のゲルをいくつか訪問しましたが、いずれも質素ではあるが幸せそうな人柄に触れることができました。

また、以前建設支援したメルゲド学校の10周年記念式にも出席しました。この学校は、今では小・中・高一貫校で、優秀な生徒たちを輩出する指折りの学校となっており、式典に大勢の住民が参加している様子を見て、この学校に寄せる期待の大きさを感じました。

ここの一部の卒業生と話す機会がありました。が、しっかりとした目標を持ち、その目標に向かって努力を続けており、将来ウブルハンガイのために

日本との架け橋になりたいと目を輝かせていました。今まで続けてきた勝央町の協力が成果を結びつつあるように感じました。訪問になりました。

物質的には豊かな日本の人々が交流を通じて、両親を敬う家族愛、子供や老人に対するいたわりとやさしさ、物を大切にす

る気持ちなど、日本では忘れられつ

つあるものを取り戻してもらいたいと改めて思った旅にもなりました。



大草原をバックに



建設中の体育館の前で



# 広域のごみ処理中間施設を視察

(広島県呉市・江田島市 10月6日)

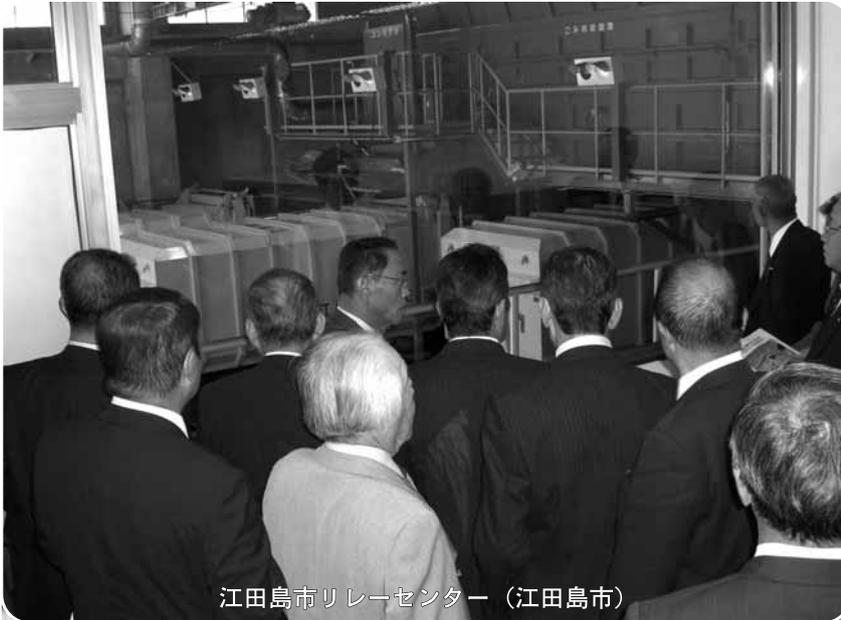
津山・英田圏域の7市町村(津山市・美作市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町・西粟倉村)で計画しているごみ処理施設は、平成26年4月完成を目標に、現在色々な面において調整を行なっています。

ごみ処理施設の場所は、ごみ処理センター建設候補地選定委員会において、津山市領家地区に決定されましたが、処理施設は計画地区の西の端にあり、東部地域1市2町1村(美作市・勝央町・奈義町・西粟倉村)からは距離が遠く、ごみの運搬に時間と経費がかかります。この為、東部地域に一時貯留施設設置をとの意見があります。

そこで、10月6日(月)勝田郡議会議員協議会(勝央町・奈義町)では広島県呉市と江田島市にある、中間処理施設2箇所を視察しました。この施設は近隣から集めた可燃ごみを4分の1程度まで圧縮し、大型コンテナ車で処理施設に運ぶというものです。2箇所の施

設ともごみ処理場特有の臭いも少なく、ごみから出る汚水も処理され、衛生的な施設と感じました。このごみ処理施設建設には多くの問題もありますが、家庭から出るごみをいかに処理するかは大きな課題であり、将来に禍根を残さないため、議会としても十分議論を重

ねて行きたいと思えます。皆様方のご指導・ご協力をお願いいたします。  
(議長 宮本政幸記)



江田島市リレーセンター (江田島市)



呉東部中継センター (呉市)

# 陳情・請願

● 国・県に対する意見書の提出を要請する陳情書

● 天皇陛下 岡山県私学助成をすすめる会会長  
御即位20年奉祝行事開催の陳情書

小橋 採  
操 択

● 天皇陛下 日本会議岡山会長  
御即位20年奉祝行事開催の陳情書

平沼 採  
越夫 択

● 天皇陛下 日本をよくする岡山県民の会会長  
御即位20年奉祝行事開催の陳情書

吉田敏一郎 採  
択

真実の歴史を学ぶ会会長

瀬戸 保彦 採  
択

# 議会発議

● 勝央町議会会議規則の一部改正について

● おかやまファーマーズ・マーケット  
存続を求める意見書

提出先 岡山県知事

提出者 福田 廣美  
賛成者 植月 彬

● 私学助成の充実を求める意見書

提出先 内閣総理大臣  
財務大臣

提出者 民生文教委員会

文部科学大臣

● 私学助成の拡充と県「財政危機宣言」による助成制度  
見直しについての意見書

提出先 岡山県知事

提出者

岡山県教育長  
岡山県総務部長  
民生文教委員会



存続が熱望されるファーマーズ・マーケット ノースヴィレッジ

# 編集後記

秋も深まり、朝、夕も涼しくなりました。この頃でございますが、勝間田小学校の改築も進み3階建の校舎も外観は出来上がっている様に役場の3階からは見えます。児童の皆さんは希望と楽しみの多い年になる事と思います。

3学期には完成式になる事と思います。そして6年生は中学生へと生まれ、幸多い年になる事を祈っております。

また勝央北小学校の運動会も3校統合しての初めてのものです。大勢の地区の人の歓声で賑わいました。

私達編集委員一同、季節感ある議会の息吹を少しでも伝えられる紙面づくりに取組んでまいります。

(編集委員一同)  
議会事務局

TEL 38-11754